

講義名:	人間関係論 I	講義時間数: 20時間	受講コース名: 全コース
担当:	小童	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	無		
講義概要:	ビジネス知識や社会人マナー、問題発見力、発信力など社会人に必要な能力の基礎を身につけるために、座学だけではなく、グループディスカッションや掃除実践などの活動を通して理解を深める。		
到達目標:	「前に踏み出す力(アクション)」「考え抜く力(シンキング)」「チームで働く力(チームワーク)」の3つの能力を身につけることができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	4/4(月)AM:5つの約束、共通ルール説明/PM:OBOGを招いての講話、姿勢・挨拶実践 (5時間)		
2回目	4/5(火)AM:明元素唱和实践、傾聴トレーニング/PM:掃除の動機付け、掃除実践 (5時間)		
3回目	4/6(水)AM:PSAについての講義/PM:研修スタッフスピーチ、新入生スピーチ原稿作成 (5時間)		
4回目	4/7(木)AM:「夢」スピーチ実施/PM:入学式リハーサル、学科別研修 (5時間)		
授業教材等:	研修ファイル、バインダー、プリント資料 …等		

講義名:	人間関係論Ⅱ	講義時間数: 16時間	受講コース名: 全コース
担当:	小童	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	無		
講義概要:	ビジネス知識や社会人マナー、問題発見力、発信力など社会人に必要な能力の基礎を身につけるために、座学だけではなく、グループディスカッションや掃除実践などの活動を通して理解を深める。		
到達目標:	「前に踏み出す力(アクション)」「考え抜く力(シンキング)」「チームで働く力(チームワーク)」の3つの能力を身につけることができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	4/18(月) 卒業生講話・感想文作成 (4時間)		
6回目	4/19(火) 教員による講話(予期的社会化について) (4時間)		
7回目	4/20(水) 課外活動 (4時間)		
8回目	4/21(木) 新入生研修の総まとめ (4時間)		
授業教材等:	研修ファイル、バインダー、プリント資料 …等		

講義名:	学科研修 I	講義時間数: 35時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・実習		実施時期: 2022年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:			
備考:			
講義概要:	学校行事、学科イベント、履修状況報告書などを通して協調と感謝の心をはぐくむ		
到達目標:	入学時より組織で必要とされる協調性、ルール、社会人としてのモラルを学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	学科内での新入生研修	17回目	ビークェス
2回目	学科内での新入生研修	18回目	ビークェス
3回目	学科内での新入生研修	19回目	ビークェス
4回目	学科内での新入生研修	20回目	2年生 卒業制作参加
5回目	学科内での新入生研修	21回目	2年生 卒業制作参加
6回目	学科内での新入生研修	22回目	2年生 卒業制作参加
7回目	学科内での新入生研修	23回目	テーブルマナー
8回目	学科内での新入生研修	24回目	
9回目	学科内での新入生研修	25回目	
10回目	学科内での新入生研修	26回目	
11回目	ビークェス	27回目	
12回目	ビークェス	28回目	
13回目	7月2年生イベント参加	29回目	
14回目	7月2年生イベント参加	30回目	
15回目	ビークェス準備	31回目	

16回目	ビークェス準備	32回目	
授業教材等:			

講義名:	ヒューマンスキルプログラム I	講義時間数: 32時間	受講コース名: 全コース
担当:	平岡	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(外部評価・出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	学科・コース合同授業 担当教員:安廣、服部、高橋、平岡、中尾、藤田(横田:公務員講座)		
講義概要:	行政機関、企業、NPO及び地域団体等と協働し、県内における地域課題の解決や地域活性化を目指す。		
到達目標:	県内の企業や官庁が抱えている課題を知り、課題解決に向けて企業や官庁と協働しながら課題の解決や地域活性化を目指す。プロジェクト終了後、活動報告を学内で言い、自分以外のチームの取り組みも		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	5/6(金) 授業の目的(地域課題解決:①企業コラボ ②自分たちで考える)の共有、企業プレゼン		
2回目	5/13(金) ①と②のチーム別に分かれての教室運営 行動計画表作成(②チームは顔合わせor訪問)		
3回目	5/20(金) 各チーム単位で行動		
4回目	5/27(金) 各チーム単位で行動		
5回目	6/3(金) 各チーム単位で行動		
6回目	6/10(金) 各チーム単位で行動		
7回目	6/17(金) 各チーム単位で行動		
8回目	6/24(金) 各チーム単位で行動		
9回目	7/1(金) 各チーム単位で行動		
10回目	7/8(金) 各チーム単位で行動		
11回目	7/15(金) 各チーム単位で行動		
12回目	7/22(金) 各チーム単位で行動		
13回目	9/2(金) 活動報告会		
14回目	9/9(金) 活動報告会		
15回目	9/16(金) 活動報告会&まとめ		

16回目	9/30(金) 活動報告会&まとめ *予備日として設定
授業教材等:	筆記用具、プリント教材

講義名:	セルフマネジメント I ①	講義時間数: 75時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 5単位	学年: 1年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	ブライダルコーディネーター 検定対策Ⅰ	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	藤田 正成	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界勤務 13年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ブライダルコーディネーター技能検定テキストをもとにブライダル業界の発展及び、それに伴う法律・文化・習慣を理解する。検定合格を最終目標とせず、現場で活かせる知識の習得を目的とする。		
到達目標:	顧客の希望をヒアリングし、既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案ができる。 ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を身に付けている。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	現在のブライダル市場	17回目	ブーケとフラワーアイテム①
2回目	ブライダル業種(ホテル)	18回目	ブーケとフラワーアイテム②
3回目	ブライダル業種(専門式場)	19回目	ペーパーアイテム
4回目	ブライダル業種(ゲストハウス)	20回目	披露宴の演出
5回目	ブライダル業種(レストラン)	21回目	料理①
6回目	ブライダル関連業種①	22回目	料理②
7回目	ブライダル関連業種②	23回目	引出物・引菓子
8回目	挙式スタイル(キリスト教式)	24回目	記録・記念アイテム
9回目	挙式スタイル(神前式)	25回目	結婚情報誌・WEBサイト①
10回目	挙式スタイル(人前式)	26回目	結婚情報誌・WEBサイト②
11回目	披露宴	27回目	新規業務・集客システム
12回目	海外ウエディング	28回目	ブライダル業界の1年
13回目	衣装(洋装)①	29回目	テーブルセッティング
14回目	衣装(洋装)②	30回目	単位認定試験
15回目	衣装(和装)①	31回目	
16回目	衣装(和装)②	32回目	
授業教材等:	ブライダルコーディネーターテキスト・オリジナルプリント		

講義名:	ブライダルビジネス I-①	講義時間数: 46時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 3単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ブライダル、ホテル業界の概要を知り、実習、就職先を意識した情報、知識を身に付ける。 ホテル、式場見学、講演など本物にふれて職業理解を深める。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 ブライダル、ホテル業界の職場を知り、インターンシップ、就職のイメージを持つ。 求められる人材像を知り、目標を明確にする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ppt冠婚葬祭、結婚までの流れ / ブライダルのお仕事「研究」「職種」☑クシィ、ゼクシネット活用法 見学希望会場調べ 職業の観点から→ 宿題		
2回目	映像結婚式の舞台裏(T&G) / ブライダルのお仕事「研究」「職種」		
3回目	見学希望会場調べ集計、説明		
4回目	業界研究 プランナー業務		
5回目	職種紹介V		
6回目	職種紹介		
7回目	新郎新婦アンケート 新規接客。プランニング。		
8回目	業界職種研究		
9回目	衣装知識(ドレス、和装) 衣装の手伝いができるように。		
10回目	求める人材像について(職業の観点から) 求められる仕事の仕方(仕事の質、こだわり、細かさ)		
11回目	接客業で求められる資質。(観察力。気付き力。素早く行動)		
12回目	接客業で求められる資質。(観察力。気付き力。素早く行動)		
13回目	接客業で求められる資質。(対応力。不特定多数のお客様へのケーススタディ。)		
14回目	接客業で求められる資質。(傾聴力。質問力。提案力。不特定多数のお客様へのケーススタディ。)		
15回目	接客業で求められる資質。(傾聴力。質問力。提案力。不特定多数のお客様へのケーススタディ。)		

16回目	
授業教材等:	「ブライダルのお仕事」、業界プリント、ゼクシィ

講義名:	ホテルビジネス I	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ホテル業界の概要を知り、就職先を意識した情報、知識を身に付ける。 サービススタッフとしての心構えと考え方を身に付ける 現場実習により業務に関する詳しい知識を得る。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 ホテル業界の現状やサービスを学び、インターンシップ、就職に活かす。 2年次に受検するHB実務検定資格取得のための知識習得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	授業内容説明 ホテルの魅力について 日本、世界のホテル		
2回目	ホテルの定義とホテル産業の分類、ホテルの組織		
3回目	ホテルの組織と役職、商品の販路		
4回目	宮崎辰 V		
5回目	コンシェルジュV		
6回目	洋食、メニュー基礎知識		
7回目	サービス方法、和食のサービス		
8回目	宿泊部門概要		
9回目	ANAクラウンプラザホテル岡山見学		
10回目	6/29 ANAクラウンプラザホテル実習		
11回目	7/6 ANAクラウンプラザホテル実習		
12回目	7/13 ANAクラウンプラザホテル実習		
13回目	料飲部門の概要、料飲施設、設備、食材知識		
14回目	宴会部門 業務、組織 宴会種類		
15回目	料理の基礎知識		

16回目	
授業教材等:	ホテルビジネス実務技能検定 テキスト(基礎編)

講義名:	マナープロトコール	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	中尾	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	国際化の著しい現代社会において異文化に対する理解は不可欠なものであるが、その前提として日本人、社会人として必須のビジネスマナー、テーブルマナー、プロトコール(国際儀礼)、冠婚葬祭に関わる知識や技能を、正しく学び、理解する。		
到達目標:	「マナープロトコール3級」資格取得。日本の礼儀作法と西洋のマナー・エチケットの成り立ち、アジアのマナーを説明できる。国際人としてのプロトコールの原則、社交の場でのコミュニケーション方法を説明できる。電話対応のポイント、敬語、ビジネスシーンでのポイントの説明できる。食事のマナーとして、和食・西洋料理・中国料理・各国料理のマナーの特徴を説明できる。冠婚葬祭のしきたりのポイントを説明できる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	団リエンテーション/マナーの歴史と意味		
2回目	プロトコールの基本原則・席次		
3回目	プロトコール 国旗の扱い、礼拝の場でのマナー		
4回目	プロトコール パーティの種類とマナー		
5回目	ビジネスマナー 服装のマナー、印章		
6回目	ビジネスマナー 手紙、ビジネス文書、贈答のマナー		
7回目	食事のマナー 西洋料理、各国料理のマナー		
8回目	食事のマナー 日本料理のマナー		
9回目	冠婚葬祭 日本の通過儀礼		
10回目	冠婚葬祭 祭のしきたり		
11回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
12回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
13回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
14回目	検定対策 過去問解答ならびに解説		
15回目	検定試験実施		

16回目	
授業教材等:	NPO法人日本マナー・プロトコール協会 マナー&プロトコールの基礎知識

講義名:	就職対策 I ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身に着ける。 就活の流れを理解。自己分析を通し就活の軸を探す。		
到達目標:	年内の就職活動開始を見据え、入学後から就職意識を植え付ける。自己分析、就活の仕方を理解し、スムーズに就活を行う事ができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	なぜ働くのか?		
2回目	社会の構図		
3回目	就活の軸		
4回目	自己分析		
5回目	自己分析		
6回目	業界研究		
7回目	業界研究		
8回目	履歴書作成		
9回目	就職活動の進め方		
10回目	就職活動の進め方		
11回目	業界研究		
12回目	業界研究		
13回目	業界研究発表		
14回目	ケーススタディ		
15回目	ケーススタディ		

16回目	
授業教材等:	

講義名:	ブライダルホテル英会話 I	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	Paul Townsend	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	カナダ出身のネイティブ講師による実践的な英語学習を行います。		
講義概要:	ホテル・ブライダル業界に必要な英単語、英語表現をロールプレイなどを通して学ぶ実践英会話。また、2年次に行われるホテルビジネス実務検定試験の合格に必要な知識の定着を前期5回の小テストを通じて徹底させる。		
到達目標:	ホテル・ブライダル業界に必要な接客英語を身に付け、業界で広く活躍できる人材の育成を目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Teacher Introduction/Greetings 英語で自己紹介 挨拶で使える単語・フレーズ		
2回目	Polite Expressions (接客英語/ 丁寧な表現)		
3回目	Expressing Thanks & Appology (お礼の言葉・謝罪の言葉) 小テスト①Lesson1&2		
4回目	Numbers (数の数え方・時間の表現)		
5回目	Expressing Numbers (数の表現) お金の表し方 小テスト②Lesson 3&4		
6回目	Communication Activity (英語でコミュニケーション)		
7回目	Hotel Expressions (ホテルで使う英語-ホテル施設説明と道案内)		
8回目	Doorman/Front Desk (ロールプレイ)①		
9回目	Doorman/Front Desk (ロールプレイ)②		
10回目	Bell Person/Hotel Stuff (ロールプレイ)① 客室		
11回目	Bell Person/Hotel Stuff (ロールプレイ)② 小テスト③Lesson 8&9		
12回目	Cloakroom Attendant (クロークで使う英語)		
13回目	Front Desk (フロントデスク) 日付・日程・曜日の表し方 小テスト④Lesson10~12		
14回目	Housekeeper(ロールプレイ)		
15回目	Restaurant Stuff (レストラン) 小テスト⑤Lesson13&14		
16回目			
授業教材等:	ホテル英会話 I - 基礎編 (日本ホテル教育センター)		

講義名:	メイク I	講義時間数: 16時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	羽染咲希	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記・実技)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 美容師・ネイリスト・アイリスト 15年	
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ヘア、メイクの基礎知識を学び、自ら施術を行う 社会人としての身だしなみをトータルで学ぶ		
到達目標:	社会人としての身だしなみ(清潔感、遊びではない)を身に付ける 業界人として、見た目からふさわしい姿になる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ヘア、メイクの講義、施術		
2回目	ヘア、メイクの講義、施術		
3回目	ヘア、メイクの講義、施術		
4回目	ヘア、メイクの講義、施術		
5回目	ヘア、メイクの講義、施術		
6回目	ヘア、メイクの講義、施術		
7回目	ヘア、メイクの講義、施術		
8回目	立ち居振る舞い、ヘアメイクのテスト		
9回目			
10回目			
11回目			
12回目			
13回目			
14回目			
15回目			

16回目	
授業教材等:	鏡、自身のメイク道具、テキスト

講義名:	インターンシップ研修①	講義時間数: 18時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	インターンシップに向けての業界研究、仕事理解。 社会人としてどうあるべきか、働くこととはを知る。 インターンシップ内容のヒアリングと共有。		
到達目標:	社会人、業界人として必要な知識と資質を備える。 インターンシップに向かう前のマインドの理解。 インターンシップ中に起こった問題の解決。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	インターンシップの概要(時間数、単位認定、インターンシップ保険、日誌の書き方)		
2回目	インターンシップの概要(時間数、単位認定、インターンシップ保険、日誌の書き方)		
3回目	インターンシップの概要共有。「仕事の考え方と態度について」		
4回目	インターンシップの概要共有。「仕事の考え方と態度について」		
5回目	インターンシップのメリット、デメリット。どう行動すべきか。就職で求められる条件。		
6回目	1. 2年生合同 2年生よりインターンシップ内容共有		
7回目	初対面の人と仲良くなるために「PSA」で自分を知り、相手の特徴をつかむ。		
8回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。		
9回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
10回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
11回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
12回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
13回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
14回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		
15回目	インターンシップ内容共有。解決策共有。現場で必要な知識、技術共有。		

16回目	
授業教材等:	

講義名:	インターンシップ①	講義時間数: 100時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 6単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2022年度 前期
認定方法:	その他(外部評価・出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界 勤務 7年	
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	4カ月にわたる就業体験を通して、実践的スキルを習得する。		
到達目標:	接客を通してお客様対応ができる。 業界の知識を用いて活用できる。 現場の就業規則に従い社会人としての行動ができる。 業務に必要不可欠な技術を身に付ける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	各企業での実習。		
授業教材等:	各現場のマニュアル等。実習日誌		

講義名:	セルフマネジメント I ②	講義時間数: 45時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 3単位	学年: 1年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施。日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため、試験ではなく、出席率・提出物を評価の対象とする。		
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	インターンシップ研修②	講義時間数:	52時間	受講コース名:	ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数:	3単位	学年:	1年
講義形式:	座学・演習	実施時期:	2022年度 後期		
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	インターンシップに向けての業界研究、仕事理解。社会人としてどうあるべきか、働くこととはを知る。インターンシップ内容のヒアリングと共有。				
到達目標:	社会人、業界人として必要な知識と資質を備える。インターンシップに向かう前のマインドの理解。インターンシップ中に起こった問題の解決。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	17回目	インターンシップ発表会準備	33回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル
2回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	18回目	インターンシップ発表会準備	34回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル
3回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	19回目	インターンシップ発表会準備	35回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル
4回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	20回目	インターンシップ発表会準備	36回目	インターンシップ発表会
5回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	21回目	インターンシップ発表会準備	37回目	インターンシップ発表会
6回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	22回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	38回目	インターンシップ発表会
7回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	23回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	39回目	
8回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	24回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	40回目	
9回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	25回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	41回目	
10回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	26回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	42回目	
11回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	27回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	43回目	
12回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	28回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	44回目	
13回目	インターンシップ内容ヒアリング。情報共有。解決策共有。	29回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	45回目	
14回目	インターンシップ発表会準備	30回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	46回目	
15回目	インターンシップ発表会準備	31回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	47回目	

16回目	インターンシップ発表会準備	32回目	インターンシップ発表会準備・リハーサル	48回目	
授業教材等:		プリント			

講義名:	ビジネス能力検定	講義時間数: 16時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	河本	単位数: 1単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ビジネス検定ジョブパス3級の勉強を通して、働く意識とグラフの読み解きなどの社会人能力を学ぶ		
到達目標:	ビジネス能力検定ジョブパス3級取得を目指す。また、社会人としての基礎能力を身につけることを目指す。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、授業の進め方、テキスト配布、働く上で大切な8つの意識		
2回目	キャリア形成・キャリアプランと社会を取り巻く情勢		
3回目	仕事への向き合い方、来客対応と言葉遣い		
4回目	ビジネスマナー・メールの使い方と電話対応		
5回目	新聞・グラフの読み取りとケーススタディ		
6回目	過去問題実施		
7回目	過去問題実施		
8回目	過去問題実施		
9回目	過去問題実施		
10回目	過去問題実施		
11回目	過去問題実施		
12回目	単位認定試験(過去問題)		
13回目			
14回目			
15回目			

16回目	
授業教材等:	ジョブパス能力検定ジョブパス3級公式テキスト

講義名:	就職対策 I ②	講義時間数:	40時間	受講コース名:	ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数:	2単位	学年:	1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期		
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目		
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:		
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	実践的な就職対策を通して、自己の将来像を明確にし、希望職への入職を実現する。				
到達目標:	就職活動に直結する履歴書作成や面接練習などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	ケーススタディ	17回目	グループディスカッション対策		
2回目	ケーススタディ	18回目	グループディスカッション対策		
3回目	ケーススタディ	19回目	グループディスカッション対策		
4回目	ケーススタディ	20回目	面接練習・個別対応		
5回目	求人票の見かた、応募書類について	21回目	面接練習・個別対応		
6回目	志望動機作成	22回目	面接練習・個別対応		
7回目	自己PR作成	23回目	面接練習・個別対応		
8回目	エントリーシート作成	24回目	面接練習・個別対応		
9回目	SPI対策	25回目	面接練習・個別対応		
10回目	SPI対策	26回目	面接練習・個別対応		
11回目	SPI対策	27回目	面接練習・個別対応		
12回目	面接のマナーと対策	28回目	面接練習・個別対応		
13回目	模擬面接	29回目	面接練習・個別対応		
14回目	模擬面接	30回目	面接練習・個別対応		
15回目	模擬面接	31回目	面接練習・個別対応		

16回目	模擬面接	32回目	
授業教材等:	プリント		

講義名:	インターンシップ②	講義時間数: 301時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 20単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	その他(外部評価・出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	のべ4カ月間にわたって、式場やホテルなどで就業経験を通して実践スキルを習得。 社会人としてのモラルを守りながらその企業のルールに沿って従事する。		
到達目標:	接客時の敬語や言い回し、業界用語を用いてコミュニケーションをとる。 授業で学んだこと、現場で学んだことを発揮して成長する。 自分の就職先を意識して今後の進路を考える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	各施設での実習 9月-12月		
授業教材等:	各施設での備品等		

講義名:	ブライダルビジネス I-②	講義時間数: 32時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界 勤務 7年	
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ブライダル、ホテル業界の概要を知り、実習、就職先を意識した情報、知識を身に付ける。 ホテル、式場見学、講演など本物にふれて職業理解を深める。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 ブライダル、ホテル業界の職場を知り、インターンシップ、就職のイメージを持つ。 求められる人材像を知り、目標を明確にする。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	就職活動の準備、対策。就職環境の理解と準備。		
2回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
3回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
4回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
5回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
6回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
7回目	就職活動の準備、対策。希望先の洗い出しとエントリー。履歴書、ES作成		
8回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
9回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
10回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
11回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
12回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
13回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
14回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		
15回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。		

16回目	就職活動の対策。業界ごとの対策と面接、筆記対策。
授業教材等:	「ブライダルのお仕事」、業界プリント、ゼクシィ

講義名:	コミュニケーション基礎	講義時間数: 36時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記・その他)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:			
備考:	総時間数の8割以上の出席がない場合は単位認定試験を受けることが出来ない。 コミュニケーション検定初級リモートWEBテスト 受験予定		
講義概要:	コミュニケーション検定初級程度の学習を行いながらグループワークを実施 その他「雑談力」をテーマに講義とワークを行う。		
到達目標:	接客業において必要な隠れたニーズを引き出す話力を身につける。 コミュニケーション検定初級の知識からお客様対応についての基礎を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、授業の進め方、プリント配布(5/6)	9回目	雑談力とは(6/17)
2回目	コミュニケーションの基本を身につけよう(5/13)	10回目	雑談力を身につけよう(6/18)
3回目	話すときのこころ構えを理解しよう(5/20)	11回目	雑談力を活かそう(6/24)
4回目	効果的な話し方を身につけよう(5/21)	12回目	エアブラ合同マナプロ模試(6/29)
5回目	効果的な表現力を身につけよう(5/27)	13回目	コミュニケーションワーク①(7/1)
6回目	総合演習(1分間自己紹介)(6/3)	14回目	エアブラ合同マナプロ模試(7/6)
7回目	聞くことの重要性(6/4)	15回目	コミュニケーションワーク②(7/8)
8回目	各種コミュニケーションとポイント(6/10)	16回目	エアブラ合同マナプロ模試(7/13)
9回目	雑談力とは(6/17)	17回目	コミュニケーションワーク③(7/15)
10回目	雑談力を身につけよう(6/18)	18回目	単位認定試験(7/29)
授業教材等:	プリント他		

講義名:	MOS	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	坂上 弘次	単位数: 2単位	学年: 1年
講義形式:	実技・実習		実施時期: 2022年度 後期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	総時間数の8割以上の出席がない場合は単位認定試験を受けることが出来ない。 随時MOS外部受験		
講義概要:	MicrosoftOfficeSpecialist Excelの勉強を通して、Excelの基本操作を学ぶ。		
到達目標:	MicrosoftOfficeSpecialist Excel2016の取得を目指す。全5回の練習問題、ランダム出題の試験を繰り返して行う。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	練習問題①解説・実施		
2回目	練習問題①解説・実施		
3回目	練習問題①解説・実施		
4回目	練習問題②解説・実施		
5回目	練習問題②解説・実施		
6回目	練習問題②解説・実施		
7回目	練習問題③解説・実施		
8回目	練習問題③解説・実施		
9回目	練習問題③解説・実施		
10回目	練習問題④解説・実施		
11回目	練習問題④解説・実施		
12回目	練習問題④解説・実施		
13回目	練習問題⑤解説・実施		
14回目	練習問題⑤解説・実施		
15回目	単位認定試験		

授業教材等:	テキスト
--------	------